



CIVIC



大人をアクティブにする。

自由に移動できる喜びのかけがえのなさを、
世界中が感じている今。

CIVICは、クルマで走ることの楽しさを知る大人たちへ
届けたい歓びがある。

クルマとのダイレクトな一体感を感じられる、
VTEC TURBOモデル。

そして、爽快でスポーティーな加速フィールを楽しめる、
e:HEVモデル。

乗る人すべての気持ちを昂ぶらせ、心を解き放つ才能を
デザイン、走り、快適、安心、そのすべてに込めて。

CIVIC。走るたび、世界はまたひとつ広がってゆく。



目的地は遠いほうがいい。

アクセルを踏めば、軽やかに伸びてゆく加速フィール。

あらゆるシーンで感じる、クルマとの一体感。

プローションからは想像できない

広さと静けさを備えたキャビン。

欧州で鍛え上げたCIVIC。その才能を存分に

堪能するなら、きっと目的地は遠いほうがいい。



e:HEV

世界に、あたらしい気分を。

走行用と発電用の2つのモーターに、高効率エンジンを組み合わせる。次世代2モーターハイブリッドシステム e:HEV(イー エイチ イー ブイ)。電気のパワーを活かした、上質かつ爽快でスポーティーな加速を実現します。

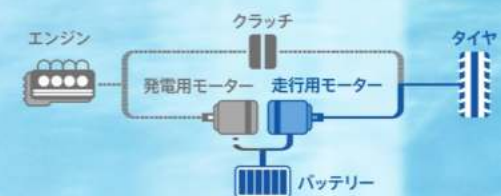


EV、ハイブリッド、エンジン。 3つのモードをシームレスに使い分け、 軽快な加速フィールを実現。

機械的なエネルギー — 電気的なエネルギー —

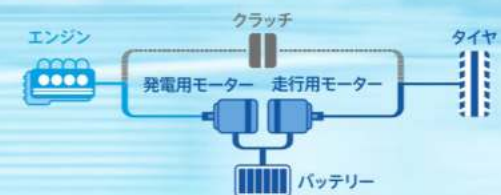
EVモード

バッテリーからの電気によりモーターのみで走行。エンジンを止めて走るためガソリンを使わずに電気自動車として走行を楽しめます。



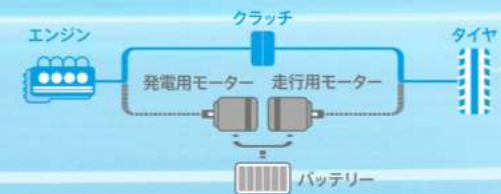
ハイブリッドモード

エンジンで発電した電力で走行用モーターを駆動。加速時にはバッテリーからの電力を合わせて走行用モーターで走り、よりパワフルな加速が楽しめます。



エンジンモード

エンジンの得意領域である高速クルーズ時にエンジンと車輪を直結し、エンジンで走行。燃費を抑えながら高速走行ができます。



■イラストは機能説明のためのイメージ図です。 ■メーター類は撮影のため点灯。 ■画面はハメコみ合成。
■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P33～P34の「主要装備」「主要諸元」をご覧ください。

e:HEV

新開発 スポーツe:HEV

EVのような伸びのある加速、コーナーでのトルク感、澄みわたるエンジン音。
日常で、グランドツーリングで。この上質な爽快感は、きっとあなたのイメージを超えてくる。



燃料消費率(国土交通省審査値)^{※1}
WLTCモード^{※2} **24.2km/L**

市街地モード^{※2} 21.7km/L 郊外モード^{※2} 27.6km/L 高速道路モード^{※2} 23.4km/L

e:HEV

※1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。※2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定。郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定。高速道路モード:高速道路等での走行を想定。

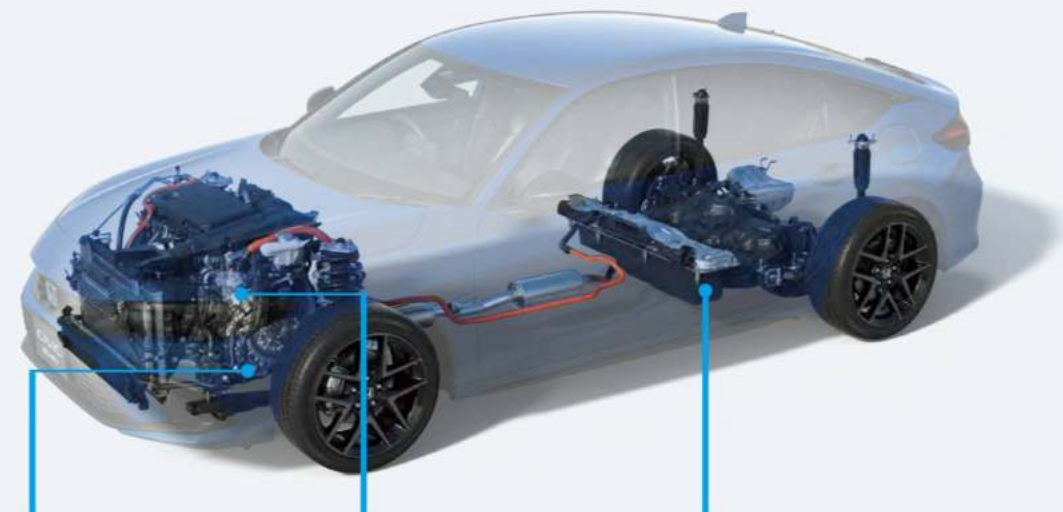
優れた燃費性能と爽快なサウンド。 新開発2.0L直噴エンジン

世界トップレベルとなる約41%の最大熱効率[※]で燃費向上に寄与するとともに、リニアで澄んだサウンドを提供するエンジン。発電用モーターの原動力としてパワフルで爽快な加速を演出、高速クルーズ時は広範囲のエンジンドライブを実現します。

※Honda測定値



■構造イメージ

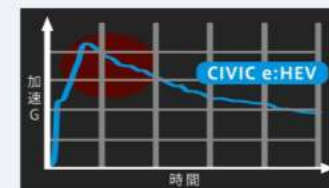


2モーター内蔵電気式CVT
コンパクトに高出力パワーを生み出す、発電用モーターと走行用モーターの2モーターシステム。新型ダンパーの採用により防振/防音性能を高めました。

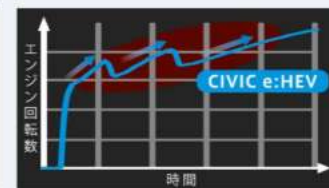
パワーコントロールユニット(PCU)
電力をコントロールし、2つのモーターを最適に制御。軽量かつ高出力化に対応し、高い走行性能の実現に寄与します。

インテリジェントパワーユニット(IPU)
CIVICならではの空間効率の高さを最大限活かせるよう、小型化を徹底したバッテリーシステム。

レスポンス、リニアな加速、爽快なサウンド。新次元の加速フィールを全身で体感する。



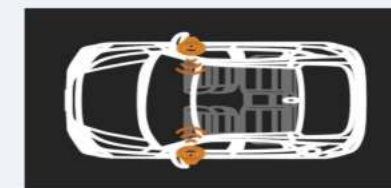
ダイレクトアクセル



リニアシフトコントロール

ドライバーの感覚にマッチした加速感を。

ドライバーのアクセル操作に応じて、エンジンを速やかに始動し発電、レスポンスのよい加速を実現する「ダイレクトアクセル」を搭載。さらに、走行状況に応じてエンジン回転数やモータートルクなどを高精度に制御する「リニアシフトコントロール」も採用しています。



アクティブサウンドコントロール

SPORTモード選択時には、エンジン回転とシンクロした音をプラスすることで、リニアで軽快な加速感を演出します。



e:HEV専用10.2インチ
デジタルグラフィックメーター

加速時はタコメーターのようにエンジン回転数と連動した動きを、減速時はバッテリーへの回生状況をわかりやすく表現する専用パワーメーターを採用。

VTEC TURBO

ダイレクトにクルマとの一体感を楽しむ。

エンジンならではのダイレクト感を。1.5L VTEC TURBOモデル。
スポーティーな歓びをさらに加速する、6速MTもラインアップ。



アクセルに込めた意思を瞬時に察し、加速力とエンジンサウンドで応える。1.5L 直噴VTEC TURBOエンジン

1.5L 直噴VTEC TURBOエンジンを採用。減速後の再加速時や高速走行時など、様々なシーンで、ドライバーがアクセルワークに込めた意思に期待通りに応える、加速レスポンスと伸び、エンジンサウンドとの一体感を実現。操る歓びを、全身で体感できるパフォーマンスを獲得しています。

Engine : 1.5L VTEC TURBO
Transmission : CVT/6MT
Max. Power : 134kW [182PS] / 6,000rpm
Max. Torque : 240N・m [24.5kgf・m] / 1,700-4,500rpm

LX/EX



■構造イメージ

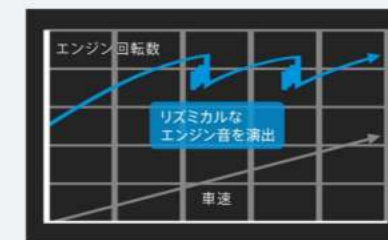
MT車、CVT車、操る歓びをそれぞれに。



Photo: EX (6MT)

クルマとつながる実感をよりダイレクトに。6速MT。

クルマと呼吸を合わせ走り操る、クルマの根源的な楽しさを味わえる6速MTを設定。ショートストローク化、高剛性化することで、スポーティーかつダイレクト感のあるシフトフィールを実現しています。



加速感をより爽やかに。

全開加速ステップアップシフト制御。CVT車

アクセル全開などで強い加速を行う際、エンジン回転数を段階的に制御することで、有段トランスミッションのような変速を実現。リズムカルな加速感と、エンジン回転数や音の変化が一体となった爽やかな走りをもたらします。



再加速時のレスポンスを向上。

ブレーキ操作ステップダウンシフト制御。CVT車

一定以上強くブレーキを踏み込んだ際、エンジン回転数を高く保ちながら段階的にシフトダウン。エンジンブレーキによる制動力を確保するとともに再加速時のレスポンスを向上させます。コーナリング中は、横Gを検知してエンジン回転数を高く保ち再加速を支援します。

世界基準で磨いたプラットフォームがもたらす、優れた基本性能。



毎日の運転のひとつひとつを、高い安心感の中で楽しむために。

世界の様々な道路環境を走ることを想定するCIVICでは、ボディーの高剛性化、ホイールベースとリアトレッドの拡大をはじめ、グローバル基準で全身をブラッシュアップ。スムーズなコーナリングを実現する制御技術「アジャイルハンドリングアシスト」の採用など、爽快な走行性能に高い安心感をもたらします。

e:HEVモデルでは、よりスムーズな走りの心地よさを求めて。

e:HEVの搭載により、低重心化/リアのボディー剛性が向上。より一体感のあるハンドリング性能を実現しています。専用のサスペンション設定などにより、変化する路面での乗り心地の良さや、高速道路での路面にはりつくようなスムーズな乗り心地も獲得。室内騒音と逆位相の音を出力しノイズを打ち消す「アクティブノイズコントロール」も採用しています。

進化した走りを、より自由にコントロールする機能を。



3つの加速感を楽しむドライブモードスイッチ。e:HEVモデルには、さらにINDIVIDUALモードを搭載。モード毎に異なる加速感を楽しめるドライブモードスイッチ^{※1}。e:HEVモデルでは「NORMALモード」「SPORTモード」「ECONモード」に加えて、パワーやステアリングフィールなどを個別に設定できる「INDIVIDUALモード」を、国内のHonda車として初めて採用^{※2}しています。

NORMALモード	すべてのシーンで楽しめるリアで軽快な走り
SPORTモード	ワインディングで楽しむダイレクトで力強い走り
ECONモード	なめらかな走りでもエコドライブをアシスト
INDIVIDUALモード	ドライバーの嗜好にあったセッティングが選択可能

※1 LX, EXのCVT車は「NORMALモード」「SPORTモード」「ECONモード」の3モードになります。 ※2 2022年6月現在。



アクセルオフ時の減速度をコントロール。減速セレクター^{※HEV-設定} アクセルオフ時の減速の強さを、4段階に調節できる減速セレクター。シーンによって、アクセルペダルのみでの加減速も可能にします。LX, EXのCVT車には、マニュアル車感覚の操作が楽しめるパドルシフトを採用。

■アジャイルハンドリングアシストはあくまでもドライバーのステアリング操作を補助するシステムです。したがって、アジャイルハンドリングアシストがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、ムリな運転はできません。安全運転をお願いします。 ■減速セレクターで選択した減速度は、一定条件のもとで自動で解除。SPORTモードでの走行中は固定となります。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P33～P34の「主要装備」「主要減価」をご覧ください。 12



朝の心地よさをデザインする。

光、レイアウト、手ざわり、視界。
そのすべてに、爽やかな心地よさを求めて。

爽やかな朝の心地よさをデザインしたインテリア。
大きなウィンドウガラスで光をふんだんに取り入れたキャビン。
自然な動きで必要なものに、視線や手が届くレイアウトと、
指先で感じる操作感にまで気を配ったスイッチ類。視線を上げれば、
その先に広がるのは、余分なものが目に入らないクリアな視界。
日常の何気ない風景が、新しい表情で走りはじめます。



e:HEVモデルには、指先でスマートに操作できる、スイッチタイプのエレクトリックギアセクターを設定。



ステアリングスイッチと連動したレイアウトで、直感的な操作をサポートするデジタルグラフィックメーター。



Photo:e:HEV



Photo:e:HEV

人を解放する空間は、
自然と美しい。



スポーティーなフォルムの内側に 想像を超えて広がる、心地よい室内空間。

人を中心に設計することで生まれた、伸びやかなキャビン。
フロントからサイド、リアへと低く水平につなげたウィンドウガラスが、
開放感を高めます。フロントシート背面の素材の見え方まで配慮して
リアシートからの視界もスッキリと。“乗る人すべてを解放する空間を”
その思想が、フォルムを自然と美しく洗練しています。



エンジン振動の低減、風切り音の低減、防音材の
最適配置などにより、優れた静粛性を実現しています。



大開口で使いやすいラゲッジスペース。
e:HEVモデルでもEXと同等の床上容量を実現。

荷室容量(床上)
e:HEV、EX:404L[※]

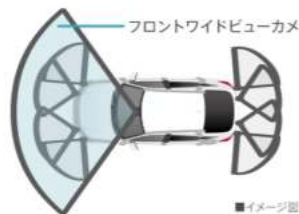
Honda SENSING

毎日の様々なシーンで運転をサポートする、先進の安全運転支援システム。

広い水平画角のフロントワイドビューカメラと前後8つのソナーセンサーで、万が一に備え。

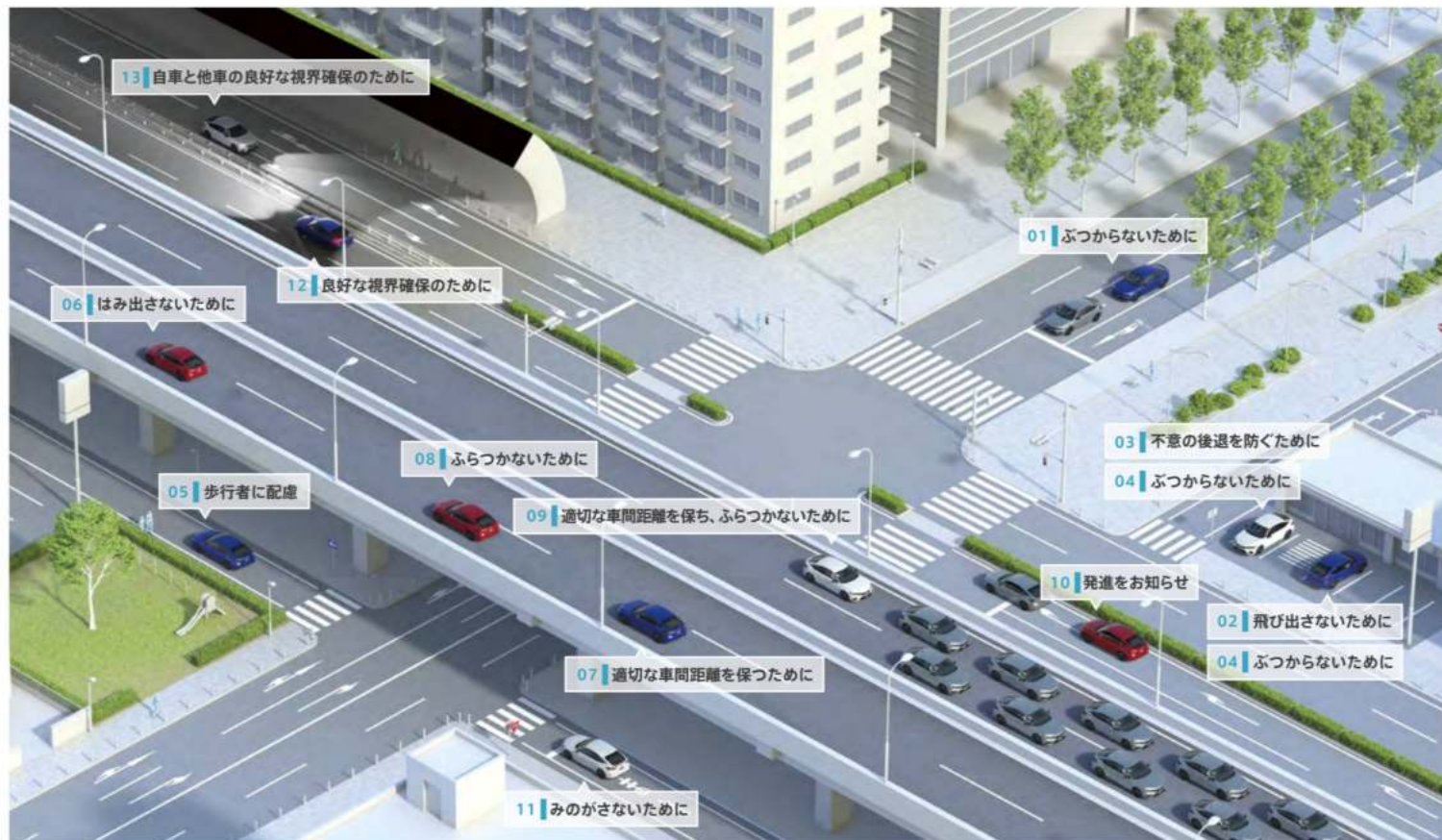
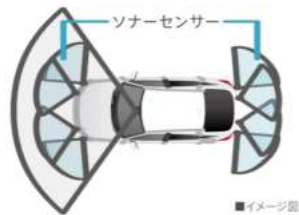
フロントワイドビューカメラで検知

広い水平画角のフロントワイドビューカメラにより、側方に対する検知能力が高まりました。



前方・後方のソナーセンサーで検知

壁などに衝突するおそれがある場合にブレーキ操作を支援する近距離衝突軽減ブレーキ。ガラスも検知します。不注意によりアクセルペダルを踏み込んだ際、急発進を防止する後方誤発進抑制機能^{※1}。駐車時の安全も支援します。



01 ぶつからないために 衝突軽減ブレーキ (CMBS)

車両や歩行者、人が乗車して移動する自転車を検知し、衝突の危険がある場合に音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。衝突の危険が継続しているシステムが判断した時は、強いブレーキをかけて、停止または減速することにより衝突回避・被害軽減を支援します。

CMBS : Collision Mitigation Braking System



02 飛び出さないために 誤発進抑制機能^{※1,2}

前方に障害物があるにもかかわらずアクセルペダルを踏み込んだ際、パワーシステム出力を抑制して急発進を防止するとともに音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。



03 不意の後退を防ぐために 後方誤発進抑制機能^{※1,2}

後方に障害物があるにもかかわらずアクセルペダルを踏み込んだ際、パワーシステム出力を抑制して急発進を防止するとともに音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。



04 ぶつからないために 近距離衝突軽減ブレーキ^{※2}

壁などの障害物の見落としにより衝突するおそれがある際、運転者のブレーキ操作を支援し、停止または減速することにより衝突回避・被害軽減を支援します。



05 歩行者に配慮 歩行者事故低減ステアリング

走行中に車線を外れ、路側帯の歩行者と衝突しそうな際、音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示で警告します。ステアリングも制御して回避操作を支援します。



06 はみ出さないために 路外逸脱抑制機能

車線や草、砂利などの道路境界をはみ出そうな際や対向車への接近時に車線をはみ出そうな際、逸脱を防ぐようにステアリングを制御して回避操作を支援するとともに、マルチインフォメーション・ディスプレイとステアリング振動、および音で警告します。



07 適切な車間距離を保つために 渋滞追従機能付^{※1}アダプティブクルーズコントロール (ACC)

先行車がいけない場合は設定した車速を自動で維持し、先行車がいる場合は自動で加減速し、適切な車間距離を保つよう支援します。先行車が停車すれば合わせて停車する渋滞追従機能も付いています^{※1}。e:HEVモデルでは、モーターのきめ細かい加速制御により、スムーズな加減速を実現。



08 ふらつかないために 車線維持支援システム (LKAS)

高速道路や自動車専用道路を走行中、車線の中央に沿って走行できるようにステアリング操作をアシストします。車線を外れそうな際には、マルチインフォメーション・ディスプレイの表示とステアリング振動、および音で警告し注意を喚起します。

LKAS : Lane Keeping Assist System



09 適切な車間距離を保ち、ふらつかないために トラフィックジャムアシスト (渋滞運転支援機能)^{※1}

高速道路などでの渋滞時、自車の走行車線をキープするようステアリング操作をアシスト。渋滞追従機能付^{※1}アダプティブクルーズコントロール (アクセル、ブレーキ操作のアシスト) と合わせて、渋滞時のドライバーの運転負荷を軽減します。



10 発進をお知らせ 先行車発進お知らせ機能

先行車が発進したことを、音とマルチインフォメーション・ディスプレイの表示でお知らせします。



11 みのがさないために 標識認識機能

走行中に道路標識を認識してマルチインフォメーション・ディスプレイに表示します。速度を超過した場合はマルチインフォメーション・ディスプレイの表示を一定時間減速させ安全運転を支援します。



12 良好な視界確保のために オートハイビーム

先行車や、対向車を検知してハイ/ロービームを自動で切り替えます。良好な視界の確保を支援するとともに、切り替え操作の頻度も低減します。



13 自転車と他車の良好な視界確保のために アダプティブドライビングビーム^{※3}

ハイビーム照射中に、先行車や対向車を検知すると、周辺状況に応じて照射範囲を自動でコントロール。前方車両の幻惑を低減させながら、歩行者や標識を見つけやすくします。

シビックはサボカー-S (ワイド) に該当しています。



セーフティサポートカー (略称:サボカー) は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。自動(衝突軽減)ブレーキなどの安全運転を支援する装置などを搭載し、ドライバーの安全運転を支援します。該当タイプや詳細についてはWEBサイトをご確認ください。■該当タイプ:全タイプ

■Honda SENSINGは、ドライバーの運転支援機能のため、各機能の能力(認識能力・制御能力)には限界があります。各機能の能力を過信せず、つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。車両をご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みください。各システムは、いずれも道路状況、天候状況、車両状態等によっては作動しない場合や十分に性能を発揮できない場合があります。■衝突軽減ブレーキ (CMBS) は、約5km/h以上で走行中に自車との速度差が約5km/h以上ある車両や歩行者、人が乗車して移動する自転車に対して衝突するおそれがあるとシステムが判断したときに作動し、停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を支援します。■誤発進抑制機能は、停車時や約10km/h以下で走行中、自車のほぼ真正面の近距離に壁などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだことにより、衝突するおそれがあるとシステムが判断したときにエンジンやモーターなどのパワーシステム出力を抑制し、急な発進を防止します。■後方誤発進抑制機能は、停車時や約10km/h以下で後退中、自車のほぼ真後ろの近距離に壁などの障害物があるにもかかわらず、アクセルペダルを踏み込んだことにより、衝突するおそれがあるとシステムが判断したときにエンジンやモーターなどのパワーシステム出力を抑制し、急な後退を防止します。■近距離衝突軽減ブレーキは、約2km/h～約10km/hで走行中、壁などの障害物に衝突するおそれがあるとシステムが判断したときに、ブレーキを制御し停止または減速することにより衝突回避や衝突被害の軽減を支援します。■歩行者事故低減ステアリングは、約10km/h～約40km/hで走行中、システムが歩行者側への車線逸脱と歩行者との衝突を予測したときに、ステアリング操作による回避を支援します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作を行っているとき、また、ウインカーを作用させている場合には作動しません。■路外逸脱抑制機能は、約30km/h以上で走行中、システムが路外への逸脱を予測したときに作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者が加速やブレーキ操作、急なステアリング操作

を行っているとき、また、ウインカーを作用させている場合には作動しません。■渋滞追従機能付アダプティブクルーズコントロール (ACC) は、先行車がいる場合、停車中から作動し、先行車がいけない場合は、約30km/h以上で走行中に作動します。アダプティブクルーズコントロール (ACC) は、約30km/h以上で走行中に作動します。先行車に接近しすぎると、ブレーキペダルを踏み込むなどして適切な車間距離を保ってください。高速道路や自動車専用道路を運転するときに使用してください。■車線維持支援システム (LKAS) は、約65km/h以上で走行中に作動します。運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているとき、また、ウインカーを作用させている場合には作動しません。高速道路や自動車専用道路を運転するときに使用してください。■トラフィックジャムアシスト (渋滞運転支援機能) は、0km/h～約65km/hで作動します。高速道路や自動車専用道路を運転するときに使用してください。また、運転者のステアリング操作に代わるものではありません。運転者がステアリングから手を放した状態や、運転者が意図的に車線を越えるようなステアリング操作をしているとき、また、ウインカーを作用させている場合には作動しません。■先行車発進お知らせ機能は、先行車との車間距離が約10m以内で、先行車の発進を検知しても自車が停止し続けたときに作動します。■標識認識機能は、最高速度、はみ出し通行禁止、一時停止、車両進入禁止の道路標識を認識し、マルチインフォメーション・ディスプレイに表示します。一時停止、車両進入禁止は約60km/h以下で走行中に作動します。■オートハイビームは、約30km/h以上で走行中に作動します。ハイビームとロービームの自動切り替え制御には状況により限界があります。必要に応じて手動で切り替え操作を行ってください。■アダプティブドライビングビームは、約10km/h以上で走行中に作動します。照射範囲のコントロールには限界があります。必要に応じて手動でハイビーム/ロービームの切り替えを行ってください。アダプティブドライビングビームによる照射中は、メーター内にハイビーム表示灯が点灯します。

※1 e:HEV, CVT車のみ設定。 ※2 「誤発進抑制機能」、「後方誤発進抑制機能」、「近距離衝突軽減ブレーキ」を組み合わせて「踏み間違い衝突軽減システム」と呼びます。 ※3 e:HEV, EXのみ設定。 ■イラストは機能説明のためのイメージ図です。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P33～P34の「主要装備」(主要装備)をご覧ください。 ■17

SAFETY

毎日の安心をサポートする、多彩な安全装備。

ブラインドスポットインフォメーション

走行中、斜め後ろに車両の存在を検知すると、その方向のドアミラー鏡面上にマークを表示しお知らせ。さらにその方向にウインカーを操作すると、マークの点滅と警報音でドライバーに注意を促します。



■ブラインドスポットインフォメーションは隣接する車線後方の検知エリア（見えにくい位置）に他の車両がいることを知らせるシステムです。二輪車等が検知範囲に入ったときなど、条件によっては正しく作動しない場合があります。車線変更や合流時には必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認して運転してください。

VSA (ABS+TCS+横すべり抑制)

ブレーキ時の車輪ロックを防ぐEBD付ABS、加速時などの車輪空転を抑えるTCS、旋回時の横すべり抑制。これら3つの機能を制御し、クルマの姿勢の安定化を図ります。



VSA=Vehicle Stability Assist(車両挙動安定化制御システム) EBD:電子制御制動力配分システム ABS:4輪アンチロックブレーキシステム TCS:トラクションコントロールシステム ■ABSは滑りやすい状況での制動時に車輪ロックを防止。EBDはブレーキング時の前輪と後輪の制動力配分をコンピューターがコントロールし、制動ポテンシャルをフルに引き出します。EBD付ABSは、あくまでもドライバーのブレーキ操作を補助するシステムです。VSAはあくまでもドライバーのブレーキ操作やアクセル操作等を補助するシステムです。したがって、EBD付ABSやVSAがない車両と同様に、コーナー等の手前では十分な減速が必要であり、ムリな運転までは制御できません。安全運転をお願いします。

LEDアクティブコーナリングライト

※EV、EXに設定

ヘッドライト点灯時、ステアリングやウインカーを操作すると、曲がろうとする方向の内側の路面を照らし、右左折時の歩行者などをより見やすくします。



ポップアップフードシステム

歩行者との衝突を感知すると、ボンネットフードの後部を持ち上げ、歩行者の頭部への衝撃を低減します。

■ポップアップフードシステムは速度などの衝突条件により、作動しない場合があります。



後退出庫サポート

バックで出庫する際、左右から近づいてくる車両を検知。警報音とナビ画面上の矢印表示で、注意を促します。

■後退出庫サポートは出庫時の安全確認をサポートするためのものであり、衝突を防止するためのシステムではありません。後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認して運転してください。天候、積載荷重などの影響を受け、システムが正しく作動しない場合があります。



運転席用&助手席用 i-SRSエアバッグシステム 前席用 i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム(前席/後席対応)

運転席用&助手席用 SRSニーエアバッグシステム

「運転席用&助手席用i-SRSエアバッグシステム」「前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム(前席/後席対応)」に加えて、衝突時、前席の膝前で展開し、下肢への衝撃を低減するとともに、身体全体の前方移動を抑制し、乗員保護性能の向上に寄与する「運転席用&助手席用SRSニーエアバッグシステム」を標準装備。

■運転席用&助手席用i-SRSエアバッグシステム、運転席&助手席用SRSニーエアバッグシステムは、横方向や後方向からの衝撃には作動しません。前方向からの、設定値以上の衝撃を感知したときのみ作動します。■前席用i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、実際の衝突時には衝突側のみ展開します。i-サイドエアバッグシステムおよびサイドカーテンエアバッグシステムは、システムを正しく機能させるための注意事項があります。■エアバッグシステムは、あくまでもシートベルトを着用することを前提として開発されたシステムです。くれぐれもシートベルトの正しい着用をお願いします。■エアバッグシステムの写真は、機能説明のため、エアバッグが展開した状態を合成したものです。



みんなでつくる安全

セーフティマップ

あらかじめ危険な場所を知ること、より安心して生活できる世の中へ。

Hondaのインターナビが集めた日本中をまるくクルマの急ブレーキ情報と、全国の交通事故情報。そして、みなさまの声でセーフティマップはつくられます。

さあ、あなたの街を見てみよう。

セーフティマップについて、詳しくはHondaホームページへ！

セーフティマップ

<https://www.honda.co.jp/safetymap/>



■各技術の能力には限界があります。つねに周囲の状況に気をつけ、安全運転をお願いします。ご使用前に、必ず取扱説明書をお読みください。

■イラストは機能説明のためのイメージ図です。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P33～P34の「主要装備」「主要諸元」をご覧ください。 20

CONNECTIVITY

あたらしい場所へ、最新の地図で。

新世代コネクテッド技術「Honda CONNECT」。

通信によって、自動で最新の地図へ更新。

初めて訪れる場所へも、あんしんのルート案内を実現。

さらに、スマートフォンで家からクルマのエアコンを

ONにできたり^{※1}、緊急時にオペレーターの

サポートを受けることも可能です。

CONNECT with your CIVIC



Honda CONNECT



自動地図更新サービス^{※2}

あたらしい地図に自動で更新

通信により地図を“自動”で更新。目的地までの最適なルートをご案内します。



Honda デジタルキー^{※3}

スマホがクルマのキーになる

いつものスマートフォンでドアロック解除やエンジン始動ができます。



緊急サポートセンター

ボタン一つでオペレーターが対応

万一の時、クルマと緊急サポートセンターがボタン一つでつながります。さらに、エアバッグが展開した時は自動で通報します。クルマの状況がオペレーターに共有されるので、緊急・トラブル時には的確で迅速なサポートを提供します。



Honda リモート操作^{※1※3}

スマホでクルマの操作や確認ができる

離れた場所からでもスマートフォンでクルマを操作することが可能。

- エアコン操作
乗車する少し前から、エアコンをONにすることができ、車内を快適にします。
- クルマを探す
広い駐車場で自分のクルマが見つからない。そんな時に地図上で位置を確認できます。さらにハザードランプとブザーで車両を見つけやすくします。
- し忘れ通知・操作
ドアロックのし忘れなどをスマートフォンに通知し、ロック操作ができるなど、お客様の「うっかり」を「しっかり」サポートします。



車内Wi-Fi

クルマをWi-Fiスポットに

スマートフォン、タブレット、ゲーム機等をクルマのWi-Fiに接続。音楽・動画・ゲームが楽しめます。もちろんパソコンでテレワークも可能。通信量は車内のディスプレイで必要な分だけ購入できます。



Honda ALSOK 駆けつけサービス

盗難・いたずらに迅速対処



駐車中のクルマが異常を感知すると、あなたのスマートフォンに通知します。クルマから離れた場所にいる時は、緊急サポートセンターを通じて、ALSOKのガードマンを現場に急行させることができます。あなたの代わりに盗難やいたずらに適切かつ迅速に対処し、クルマの安全を守ります。



「Honda CONNECT」について詳しくはこちら

「Honda CONNECT」をお使いいただくために

「Honda Total Care」へのご加入、および「Honda Total Care プレミアム」へお申し込ただくとご利用いただけます。

Honda Total Care
プレミアム

つながる技術であなたの毎日が、もっと安心・快適に。
方がーやお困りの時はもちろん、毎日の運転やクルマに乗っていない時でも、サポートします。
<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/>

つながるナビで、さらに便利に、快適に。 Honda CONNECT対応ナビゲーション

Honda CONNECTに最適化されたナビゲーションシステムを標準装備。



Honda CONNECTディスプレイ+ETC2.0車載器 (ナビゲーション連動)〈車載通信機〉〈スマートフォン用Bluetooth®ユニット〉

多彩な機能と、操作のしやすさを両立。Honda CONNECT対応で、便利と快適がさらに広がったナビディスプレイ。

基本性能

- 9インチワイドディスプレイ ●リアワイドカメラ(3ビュー切り替え式) ●ETC2.0車載器(ナビゲーション連動)
- Bluetooth®対応ハンズフリーテレホン機能 ●ナビ・オーディオリモートコントロール+音声認識

ナビゲーション機能

- インターナビ・ルート ●VICS FM多重レシーバー ●3Dマップ/リアル高速入口拡大図
- Turn by Turn表示 ●自動地図更新サービス

オーディオ&ビジュアル機能

- TV(12セグ/ワンセグ) ●AM/FMチューナー ●Bluetooth®対応

先読みエコアシスト ※e:HEVに設定

目的地までの下り坂を先読みし、燃費向上をアシスト。

目的地までのルートで下り坂が設定されている際に、バッテリーへ回生できるエネルギーを予測、下り坂の手前ではバッテリー/モーターでの運転を優先することで、エンジンを動かす頻度を低減し燃費の向上に貢献する機能を、e:HEVに採用。



■表示イメージ



androidauto

クルマの中で iPhone または Android™ を、より安心・快適に楽しめる「Apple CarPlay」,「Android Auto™」に対応。音楽の再生や通話など、様々な機能をナビ画面や音声で操作できます。また Apple マップ、Google マップのナビガイダンスを Honda CONNECT ディスプレイ経由でメーターに表示します。

[Apple CarPlay・Android Auto™ ができること]

- 音楽再生 ●ハンズフリー通話
- マップアプリケーションの地図表示とルート案内
- メッセージの作成/読み上げ/送受信

■Android Auto™はUSB接続コードが必要です。■Apple CarPlayはiOS 11以降が搭載されたiPhone 5sおよびiPhone 6以降のモデルに対応しています。詳しくはAppleのホームページをご覧ください。■Android Auto™をサポートする機種および対応アプリ、接続方法については、<https://www.android.com/auto/> をご覧ください。

ご利用にはHonda Total Careへのご加入が必要です <https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/> インターナビの機能について詳しくはこちら <https://www.honda.co.jp/internavi/>

■携帯電話等でハンズフリーテレホンや、データ通信サービスを使用する場合、一部機能がご利用いただけない機種や、対応していない機種があります。対応携帯電話はインターナビ ホームページでご確認ください。■走行中は、一部制限される機能がござります。操作可能な機能も、安全に注意してご使用ください。■走行時は、実際の道路交通規制に従って運転してください。■「Honda Total Care プレミアム」の基本パックにお申込みいただくと、12カ月間無料でお使いいただけます。<https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/premium/> ■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

風景まで、美しく変えてゆく音を求めて。 BOSEプレミアムサウンドシステム ※eHEV, EXに設定

BOSE独自のサラウンドテクノロジー「Centerpoint」を採用したサウンドシステム。全席でコンサート会場にいるような臨場感をめざしました。CIVICと走る喜びが、美しい音でさらに加速してゆきます。



フロントピラーに埋め込まれたツイーターなど、12個のスピーカーを室内に最適配置。



BOSE

1-ミッドレンジスピーカー(8cm)

2-ツイーター(フロントピラー)

3-ワイドレンジスピーカー(17cm・フロントドア)

4-ツイーター(リアドア)

5-ワイドレンジスピーカー(13cm・リアドア)

6-ミッドレンジスピーカー(8cm)

7-サブウーファースピーカー(20cm)

Centerpoint サラウンドテクノロジー

左右2チャンネルのステレオサウンドを、マルチチャンネルに変換し、臨場感豊かなサラウンド体験を実現します。

Dynamic Speed Compensation

音楽の音量レベルと車速に応じて、低音域とそれ以外の複数の帯域を自動的に最適な環境に、運転状況によらず、快適なリスニング体験を実現できます。

Photo:EX(CVT)

■イラストは機能説明のためのイメージ図です。 ■メーター類は撮影のため点灯。 ■画面はハメコミ合成。 ■各装備・仕様の詳しい設定につきましては、P33~P34の「主要装備」「主要諸元」をご覧ください。 24

LINE UP



e:HEV

新次元の加速フィールを
手にした、e:HEVモデル。

全国メーカー希望小売価格(リサイクル料金 12,250円は別途)

3,940,200円

(消費税抜き 3,582,000円)

事故の予防を支援する
Honda
SENSING

エコカー減税
対象車
免税



写真のプレミアムクリスタルブルー-メタリックは60,500円(消費税抜き 55,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。



主要装備

- Honda SENSING[®] ●LEDフォグライト ●LEDアクティブコーナリングライト ●アジャイルハンドリングアシスト ●ドライブモードスイッチ(NORMALモード、SPORTモード、ECONモード、INDIVIDUALモード)
- Honda CONNECTディスプレイ+ETC2.0車載器(ナビゲーション連動) ●先読みエコアシスト ●運転席8ウェイパワーシート(スライド/リクライニング/ハイト前・後)+助手席4ウェイパワーシート(スライド/リクライニング)
- e:HEV専用10.2インチ デジタルグラフィックメーター ●BOSEプレミアムサウンドシステム(12スピーカー) ●アクティブノイズコントロール ●アクティブサウンドコントロール ●ワイヤレス充電器
- コンビシート(プライムスムーズ×ウルトラスエード[®]) (ブラック×レッド) ●ハニカムパターン・フロントアッパーグリル(グロスブラック) ●電動格納式リモコンアミラー(ヒーター機能/LEDウインカー付、オートリトラミラー) (ブラック塗装) ●ドアモールディング(グロスブラック) ●18インチアルミホイール(ベルリナブラック+ダーク切削クリア) ●エレクトリックギアセクター など

■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めております。■保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。■リサイクル料金は、リサイクル預託金(シュレッダーダスト、エアバッグ類、フロント類のリサイクル等に必要費用、情報管理料)及び資金管理料金の合計金額です。■価格には、応急パンク修理キットが含まれます。工具(ジャッキ/ジャッキハンドルバー/ホイールナットレンチ(兼ジャッキハンドル))は別売しております。■応急パンク修理キットを装備しておりますので、スペアタイヤは装備していません。■オプション価格及び取付費は価格に含まれておりません。■ETC2.0車載器を使用するには、別途決着用のETCカード、セットアップ作業(セットアップ費用)が必要となります。■インテリアの写真はすべてカットボディによる撮影。■メーカー標は撮影のため点灯。■前面はハメコミ合成。※アダプティブドライブビームはe:HEV、EXのみの設定となります。

LINE UP



LX

充実した装備を、
全身に採用したタイプ。



Photo: ボディーカラーはソニックグレー・パール
写真のソニックグレー・パールは38,500円(消費税抜き 35,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。



Photo:6MT



Photo:6MT

主要装備

- Honda SENSING*
- フルLEDヘッドライト<デイトタイムランニングランプ付>(オートレベリング/オートライトコントロール機構付)
- パーキングセンサーシステム ●ブラインドスポットインフォメーション ●運転席用&助手席用SRSニーエアバッグシステム
- Honda CONNECTディスプレイ+ETC2.0車載器<ナビゲーション連動>
- ドライブモードスイッチ(NORMALモード、SPORTモード、ECONモード)<CVT車>
- 8スピーカー(4スピーカー+4ツイーター) ●左右独立温度コントロール式フルオート・エアコンディショナー
- 運転席&助手席シートヒーター ●コンビシート(プライムスムーズ×ファブリック)<ブラック>
- スマートクリアワイパー(車速連動間欠/バリエーション間欠/ウォッシャーノズル内蔵/ミスト機構付/雨滴検知式)
- 18インチアルミホイール(ベルリナブラック+切削クリア) など

■価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)で参考価格です。販売価格は販売会社が独自に定めております。■保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用は別途必要です。■自動車リサイクル法の施行により、リサイクル料金が別途必要です。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。■リサイクル料金は、リサイクル預託金(シュレッダーダスト、エアバッグ類、フロン類のリサイクル等に必要費用、情報管理料金)及び資金管理料金の合計金額です。■価格には、応急パンク修理キットが含まれます。工具(ジャッキ/ジャッキハンドル/ホイールナットレンチ(兼ジャッキハンドル))は装備していません。■応急パンク修理キットを装備しておりますので、スペアタイヤは装備していません。■オプション価格及び取付費は価格に含まれておりません。■ETC2.0車載器を使用するには、別途決済用のETCカード、セットアップ作業(セットアップ費用)が必要となります。■インテリアの写真はすべてカットボディによる撮影。■メーター類は撮影のため点灯。■画面はハメコミ合成。■アダプティブドライビングビームはHEV、EXのみの設定となります。

EX

多彩な先進装備で、安心と快適を
追求した上級タイプ。



Photo: ボディーカラーはプレミアムクリスタルレッド・メタリック
写真のプレミアムクリスタルレッド・メタリックは60,500円(消費税抜き 55,000円)高となり、表示価格には含まれておりません。



Photo:CVT



Photo:CVT

主要装備 LXの装備に加えて

- Honda SENSING* ●LEDフォグライト ●LEDアクティブコーナリングライト
- 運転席8ウェイパワーシート(スライド/リクライニング/ハイト前・後)+助手席4ウェイパワーシート(スライド/リクライニング)
- BOSEプレミアムサウンドシステム(12スピーカー)
- 左右独立温度コントロール式フルオート・エアコンディショナー(プラズマクラスター技術搭載)
- ワイヤレス充電器 ●コンビシート(プライムスムーズ×ウルトラエード*)<ブラック×レッド>
- ドライビングセンターパッド(プライムスムーズ)
- パワーウィンドウスイッチパネル(ヘルリボンブラック) ●シルバー加飾メーターバイザー
- 18インチアルミホイール(ベルリナブラック+ダーク切削クリア) など

EQUIPMENT



Photo: EX (CVT)

ワイヤレス充電器

■eHEV, EXiに設定

Qi(チー)規格対応のスマートフォンなどを置くだけでワイヤレスで充電可能。

■充電可能エリアに収まらないQi対応機器の充電は行えません。■Qi対応機器の機種によっては正常に動作しない場合や、ご注意ください項目があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。■積込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。ご使用にあたっては医師とよくご相談ください。



Photo: e-HEV

10.2インチ デジタルグラフィックメーター

■eHEV, EXiに設定

メーター左側にオーディオ系、右側にHonda SENSINGやナビなど運転系の表示を集約。ステアリングスイッチの位置と連携させることで直感的な操作感をサポート。



USBジャック(フロント1個付)&充電用USBジャック(フロント1個付)

充電しながらナビにつないで音楽再生なども可能なUSBジャックと、充電専用のUSBジャックを装備。



Photo: EX

ラゲッジルーム&カーゴエアアカバー

開口部が大きくて使いやすいラゲッジスペース。巻き取り型で使いやすいカーゴエアアカバーを採用。



Photo: EX

フルLEDヘッドライト<デタイムランニングランプ付> (オートレベリング/オートライトコントロール機構付)

インラインタイプのフルLEDヘッドライトを採用。精悍さのなかに、親しみやすい睡感を表現しています。



LEDフォグライト

■eHEV, EXiに設定

悪天候で前方や路肩が見えづらい時などに、クルマに近いところを左右に広く照らすLEDフォグライト。



運転席&助手席シートヒーター

シートを素早く温め、寒い日の運転も快適。3段階で温度調節が可能。



運転席

運転席8ウェイパワーシート(スライド/リクライニング/ハイト前・後) + 助手席4ウェイパワーシート(スライド/リクライニング)

■eHEV, EXiに設定

シートの位置や角度を電動で細かく調節できます。



Photo: EX

本革巻ステアリングホイール(スムースレザー)

手になじんで運転しやすい本革を採用した、ステアリングホイール。



スマートクリアワイパー

(車速連動間欠/バリアブル間欠/ウオッシャーノズル内蔵/ミスト機構付/雨滴検知式)

ワイパー本体にウオッシャーノズルを内蔵することで、ウオッシャー液による視界の阻害を軽減。



18インチアルミホイール(ベルリナブラック+切削クリア)

■LXiに設定

シンプルながら立体的な造形、スポーティーかつ上質なデザイン。



Photo: EX

18インチアルミホイール(ベルリナブラック+ダーク切削クリア)

■eHEV, EXiに設定

足もとをより精悍に引き締める、ダーク切削クリア仕上げ。

BODY COLOR



プラチナホワイト・パール★1



クリスタルブラック・パール



ソニックグレー・パール★1



プレミアムクリスタルレッド・メタリック★2



プレミアムクリスタルブルー・メタリック★2

■写真はすべてe:HEV
★1印のボディカラーは38,500円(消費税10%抜き 35,000円)高、
★2印のボディカラーは60,500円(消費税10%抜き 55,000円)高となります。

■ボディカラーの設定につきましては、予告なく変更・廃止される場合がございます。最新のボディカラーの設定については販売会社またはHondaホームページでご確認ください。

SEAT COLOR



LX ブラック



e:HEV/EX ブラック×レッド

SURFACE DESIGN



ヘリンボーンブラック
(センターコンソールガーニッシュ/パワーウィンドウスイッチパネル [e:HEV, EXに設定])

DEALER OPTION

TOURING LINE ツーリングライン | スポーティーさのなかに大人の上質感を。



Photo:LX ボディカラーはプレミアムクリスタルブルー・メタリック ディーラーオプション装着車

SPORTS LINE スポーツライン | ブラックで引き締めてよりスポーティーに。



Photo:LX ボディカラーはプレミアムクリスタルレッド・メタリック ディーラーオプション装着車

Recommended Items



フロントロアースカート

テールゲートスポイラー



ドアミラーカバー

センターコンソールボックス&
ドリンクホルダーイルミネーション
(LEDホワイトイルミネーション)



パドルライト

パターンプロジェクター



ここに掲載されているものの他にも多彩なアクセサリをご用意しております。
アクセサリカタログをご覧ください。

■アクセサリはすべてディーラーオプションです。■アクセサリによっては、車体への加工が必要となる場合があります。
■アクセサリには同時装着できないものがあります。また、タイプによっては装着できないものがあります。
■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

▶おすすめ
エクステリアアイテム
はこちら!



▶おすすめ
インテリアアイテム
はこちら!



株式会社ホンダアクセス

製造事業部 埼玉県新座市野火止8-18-4 お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社まで。

インターネットで、Honda純正アクセサリの情報をお伝えしております。
<https://www.honda.co.jp/ACCESS/civic/>

主要装備

タイプ	LX	EX	e:HEV
駆動方式	FF		
トランスミッション	CVT	6MT	電気式無段変速機
安全装備/運転支援機能	<ul style="list-style-type: none"> ● Honda SENSING 【機能詳細→P17～P18】 ●衝突軽減ブレーキ(CMS)、誤発進抑制機能※1※2、後方誤発進抑制機能※1※2、近距離衝突軽減ブレーキ※2、歩行者車検減速ステアリング、路外逸脱抑制機能、洗淨音従機付※1アダプティブクルーズコントロール(ACC)、車線維持支援システム(LKAS)、トラフィックジャムアシスト(渋滞運転支援機能)※1、先行車発進お知らせ機能、標識認識機能、オートハイビーム ●アダプティブドライビングビーム ●LEDフォグライト ●LEDアクティブコーナリングライト ●アイドリングストップシステム 		
車両接近通報装置	●		
パーキングセンサーシステム	●		
ブラインドスポットインフォメーション	●		
後退駐車サポート	●		
【全タイプ標準装備】●カルLEDヘッドライト(デイトタイムランニングランプ付)(オートレベリング/オートライトコントロール機構付) ●ドライバークラッシュモニター ●アジャイルハンドリングアシスト ●VSA ●EBD(電子制御制動力配分システム)付ABS ●デュアルVTECオンアシストEPS ●エマージェンシーストップシグナル ●ヒルスタートアシスト機能 ●運転席用&助手席用SRSエアバッグシステム ●前席用i-サイドエアバッグシステム+サイドカーテンエアバッグシステム(前席/後席対応) ●運転席用&助手席用SRSニーエアバッグシステム ●ポップアップフードシステム ●フロント3点式ロードリミッター付プリテンション-ELRシートベルト+運転席/助手席ラッププリテンション ●リア3点式ロードリミッター付プリテンション-ELRシートベルト(左右席) ●リア3点式ELRシートベルト(中央席) ●全席シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー) ●SOFIX/i-Sizeチャイルドシート下部取付金具(リア左右席)+トッパー取付金具(リア左右席) ●電子制御パーキングブレーキ ●オートブレーキホールド機能 ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●セキュリティアラーム(国土交通省認可品) ●ダブルホーン			
Honda CONNECTディスプレイ+ETC2.0車載器(ナビゲーション連動) 【機能詳細→P23】	●		
先読みエコアシスト	●		
ドライブモードスイッチ(NORMALモード、SPORTモード、ECONモード)	INDIVIDUALモード		
運転席8ウェイパワーシート(スライド/リクライニング/ハイット前・後)+助手席4ウェイパワーシート(スライド/リクライニング)	●		
デジタルグラフィックメーター	7インチ	10.2インチ	e:HEV専用10.2インチ
8スピーカー(4スピーカー+4ツイーター)	●		
BOSEプレミアムサウンドシステム(12スピーカー)	●		
アクティブノイズコントロール	●		
アクティブサウンドコントロール	●		
左右独立温度コントロール式フルオートエアコンデフォルト	●		
エアコン用フル電動コンプレッサー	●		
PTCヒーター*	●		
リアベンチレーション	●		
ワイヤレス充電器	●		
【全タイプ標準装備】●マルチインフォメーションディスプレイ(エネルギーフロー※3/経過時間/燃費履歴/オドメーター/リップメーター/平均車速/平均燃費/瞬間燃費/指定航続可能距離表示機能など) ●Hondaスマートキースystem※4(降車時オートドロック機能/キー2個付) ●i-Pワースイッチ※5 ●レスポンス&チルトステアリング ●運転席/助手席シート※6 ●PM2.5対応高性能集塵フィルター ●リアシート/マイナダー ●リアヒーターダクト ●運転席&助手席シートヒーター ●運転席&助手席ドアアンタッチ式i-Pワンドウ/拭き込み防止機構/キーオフオレレーション機構付) ●i-Pワンドアロック ●ヘッドライトオートオフ機能 ●アンタッチウインカー ●アクセサリーソケット(DC12V) ●USBジャック(フロント1個付) ●充電用USBジャック(フロント1個付)			
インテリア	<ul style="list-style-type: none"> ●コンビシート(プライムスムース×ファブリック) ●コンビシート(プライムスムース×ウルトラスエード*) ●本革巻ステアリングホイール(スムースレザー) 		

タイプ	LX	EX	e:HEV
駆動方式	FF		
トランスミッション	CVT	6MT	電気式無段変速機
インテリア	<ul style="list-style-type: none"> ●防眩ルームミラー ●ドライビングセンターパッド(プライムスムース) ●パワーウィンドウスイッチパネル(ハンボンブラック) ●シルバー加飾メーターバイザー ●LEDアンビエントランプ 		
【全タイプ標準装備】●ステンレス製スポーツペダル ●センターコンソールガーニッシュ(ハンボンブラック) ●ポップアップ式アームレスト付コンソールボックス ●ドアアームレストパッド(プライムスムース) ●6分割可倒式リアシート ●リアセンターアームレスト(ドリンクホルダー付) ●運転席用&助手席用パニティーミラー付サンバイザー(運転席側シートホルダー/照明付) ●プラチナクロームメッキインナードアハンドル ●グラブレール(運転席/助手席/リア左右席) ●フロントドアのエアアウトレット ●シルバー加飾(エアアウトレット/パワーウィンドウスイッチ) ●ローレット加飾エアコンコントロールダイヤル ●グローブボックス(照明付) ●センターポケット(LED照明付) ●ドリンクホルダー(フロント) ●助手席シートバックポケット ●ドアポケット(ホテルホルダー付) ●LEDフロントマップランプ ●LEDルームランプ ●ラゲッジルームランプ ●タイヤハウスカバー ●コンビニエック(ラゲッジルーム) ●カーゴエアリカバ			
電動格納式リモコンアミラー(ヒーター機能/LEDウインカー付、オートリトラミラー)	●	●	●
ハニカムパターンフロントアッパーグリル	●	●	●
ドアモールディング	●	●	●
リアバンパーオーガーニッシュ	●	●	●
エキゾースト	●	●	●
スマートクリアビュー(車速連動開欠/リアリアル開欠/ウォッシャーノズル内蔵/ミスト機構付/雨滴検知式)	●		
【全タイプ標準装備】●フロントスポイラー ●LEDポジションランプ(薄光タイプ) ●LEDリアコンビネーションランプ(ストップランプ&テールランプ) ●高音機能付ガラス(フロント/サイドウ) ●IRカット(遮熱)/UVカット機能付フロントウインドウガラス ●IRカット(遮熱)/UVカットフロントドアガラス ●UVカット機能付リアガラス(リアドア/リアクォーター/テールゲート) ●サイドシルガーニッシュ ●ウォッシャー付開欠リアワイパー(リバーズ連動) ●シャークフィンアンテナ			
足まわり/走行環境メカニクス	<ul style="list-style-type: none"> ●18インチアルミホイール+235/40R18 95Yスチールラジアルタイヤ ●18インチアルミホイール+235/40Z18 95Yスチールラジアルタイヤ ●電動サーボブレーキシステム ●本革巻セレクトレバー ●本革巻シフトノブ ●本革巻アルミシフトノブ ●エレクトリックギアセレクター ●パドルシフト ●減速セレクター 		
【全タイプ標準装備】●VGR(可変ステアリングギアレシオ) ●独立マルチリンク式リアサスペンション ●4輪ディスクブレーキ(フロント:ベンチレーテッド) ●応急/パンク修理キット(スペアタイヤレス)※7			
*PTC(自己温度制御システム):Positive Temperature Coefficient ※1「誤発進抑制機能」、「後方誤発進抑制機能」、「洗淨音従機」、「トラフィックジャムアシスト(渋滞運転支援機能)」、「MT車には装備されません。 ※2「誤発進抑制機能」、「後方誤発進抑制機能」、「近距離衝突軽減ブレーキ」を組み合わせて「高み脱離衝突軽減システム」と呼びます。 ※3 e:HEVのみ表示されます。 ※4 Hondaスマートキースystemは、施錠・解錠のときなどに電波を発信します。その際、植込み型心臓ペースメーカー等の医療用電子機器に影響を与える可能性があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。 ※5 ガソリン車は「アクションスタート/ストップスイッチ」が装備されます。 ※6 EX、e:HEVの「運転席/助手席シート」は「運転席8ウェイパワーシート」に統合されています。 ※7 工具(ジャッキ/ジャッキハンドルバー/ホイールナットレンチ(兼ジャッキハンドル))は装備してありません。			
■仕様ならびに装備は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。 ■このカタログの写真は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。 ■タイプ、カラー等により説明が異なります。 ■詳しくは販売会社にお問い合わせください。			

主要諸元

タイプ	LX	EX	e:HEV
駆動方式	FF		
車名/型式	ホンダ 68A-FL1		ホンダ 6AA-FL4*
トランスミッション	無段変速 オートマチック (トルクコンバーター付) [7スピードモード付] +i/ドリフト	6速 マニュアル	無段変速 オートマチック (トルクコンバーター付) [7スピードモード付] +i/ドリフト
寸法	<ul style="list-style-type: none"> ●全長(m) 4.550 ●全幅(m) 1.800 ●全高(m) 1.415 ●ホイールベース(m) 2.735 ●トレッド(m) 1.535/1.565 ●最低地上高(m) 0.135 ●車両重量(kg) 1,360 1,330 1,370 1,340 1,460 ●乗車定員(名) 5 ●客室内寸法(m) 長さ/幅/高さ 1.915/1.545/1.145 		
原動機	<ul style="list-style-type: none"> ●原動機型式 L15C ●エンジン型式 L15C ●エンジン種類 シンクタンク数及び配置 水冷直列4気筒横置 ●弁機構 DOHC チェーン駆動 気筒2 排気2 ●総排気量(L) 1.496 ●内径×行程(mm) 73.0×89.4 ●圧縮比 10.3 ●燃料供給装置形式 電子制御燃料噴射式(ホンダPGM-FI) ●使用燃料種類 無鉛プレミアムガソリン ●燃料タンク容量(L) 47 		
電動機(モーター)	<ul style="list-style-type: none"> ●電動機型式/電動機種類 — H4/交流可逆電動機 ●最高出力(kW/PS/rpm) 134(182)/6,000 ●最大トルク(N・m/kgf・m/rpm) 240(24.5)/1,700-4,500 ●最高出力(kW/PS/rpm) — 135(184)/5,000-6,000 ●最大トルク(N・m/kgf・m/rpm) — 315(32.1)/0-2,000 		
WLTC※1 燃料消費率(国土交通省審査値)(km/L)	16.3		
市街地モード(WLTC-L)(km/L)	11.7	12.2	11.7
郊外モード(WLTC-M)(km/L)	17.1	16.6	17.1
高速道路モード(WLTC-H)(km/L)	18.9	18.8	18.9
主要燃費向上対策	直噴エンジン、可変バルブタイミング、アイドリングストップ装置、電動パワーステアリング、自動無段変速機(CVT)【CVT車】		
最小回転半径(m)	5.7		
種類/個数	リチウムイオン電池/72		
変速比	CVT (前速)2.645~0.405(マニュアルモード付)/(後速)1.858~1.264		
減速比	6MT (1速)3.642/(2速)2.080/(3速)1.361/(4速)1.023/(5速)0.829/(6速)0.686/(後速)3.673		
ステアリング装置形式	ラック・ピニオン式(電動パワーステアリング仕様)		
タイヤ(前・後)	235/40R18 95Y		
主ブレーキの種類・形式(前/後)	油圧式ベンチレーテッドディスク/油圧式ディスク		
サスペンション方式(前/後)	マクファーソン式/マルチリンク式		
スタビライザー形式(前/後)	トーションバー式/トーションバー式		
■燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。■WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード、市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けにくい走行を想定、高速道路モード:高速道路等での走行を想定。			
*印の車種は、自動車重量税の軽減措置が受けられ、2023年4月30日までの新車登録が対象となります。また、環境性能が新規格となり、2023年3月31日までの新車登録が対象となります。詳しくは販売会社へお問い合わせください。			

寸法イメージ図

単位:mm LX



環境仕様

車種型式	68A-FL1	6AA-FL4
原動機	L15C	LFC-H4
総排気量(L)	1.496	1.993
駆動方式	FF	
変速機	CVT	6MT
燃費消費率*1	WLTC※1 燃費(km/L)×2	16.3
市街地モード(WLTC-L)	11.7	12.2
郊外モード(WLTC-M)	17.1	16.6
高速道路モード(WLTC-H)	18.9	18.8
CO2排出量(g/km)(燃費からの換算値)	142.4	95.9
参考	2030年度燃費基準達成率	
適合規制-設定レベル	平成30年排出ガス基準75%低減	
試験モード	WLTCモード	
認定基準値	CO	1.15
(単位:g/km)	NMHC	0.025
NOx	0.013	
参考	2030年度燃費基準達成率	
適合音規制レベル	平成28年騒音規制 規制値:加速走行70dB(A)	
エアコン冷暖	種類/GWP値*3	HFO-1234yf/1*4
使用量	470g	
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内環境指標値以下)	
環境負荷物質削減	鉛	自工会2006年目標達成(1996年使用量+501/10)
水銀	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)*6	
六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
リサイクル	樹脂:ゴム部品以外の材料表示	100%以上の樹脂部品全て
	リサイクルし易い材料*7を使用した部品	アダーガー/ババークラッシュなどの内装部品、リナウザー/リナウザー/リナウザー/リナウザー
	再生材を使用している部品	吸音材、カーペット
	リサイクル可能率	パナソニック
その他	グリーン購入法適合状況	車全体で95%以上*8

*1 燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。*2 WLTCモード:市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード、市街地モード:信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モード:信号や渋滞等の影響をあまり受けにくい走行を想定、高速道路モード:高速道路等での走行を想定。*3 GWP:Global Warming Potential(地球温暖化係数) *4 フロン法において、カーエアコン用は、2023年度までにGWP150以下(対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にするを求められています。*5 1996年乗用車の業界平均使用量は1850g(リッチリーを除く)。*6 交通安全上必要な部品の軽微な使用を除外。*7 リサイクルポリ、ポリエチレンなどの新可燃性プラスチック。*8 新製品のリサイクル可能な部品の割合と算出方法のガイドライン(1998年自工会)に基づき算出。*9 2022年6月現在のものです。

■主要諸元は道路運送車両法による型式指定申請書記載値。■CVC: Honda SENSING, LKAS, PGM-FI, プライムスムース、Prime Smooth, VSA, VTECは本田技研工業株式会社の商標です。■Apple CarPlay, iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。■iOSは、米国および他の国々で登録されたCisco Systems, Inc.の商標です。■Android Auto™, Android™は、Google LLCの商標です。■Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。■Bose, Centerpointは、米国Bose Corporationの登録商標です。■Q™およびQ+™マークはワイヤレスP2P-コミュニケーション(WPCI)の商標です。■Ultrasuede™, ウルトラスエード™は東レ株式会社の登録商標です。■VICSは(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。■Wi-Fi-Fi Allianceの登録商標です。■プラスマクラスターロゴ(図形)およびプラスマクラスター、Plasmaclusterはシャープ株式会社の登録商標です。■製造事業者: 本田技研工業株式会社

快適なカーライフを過ごしていただくために

新車登録日から3年間、安心のメーカー保証。	保証期間は、新車登録日から3年間*1。また、Hondaが特に指定した部品は5年間*2となります。保証内容は保証書、または販売会社にてご確認ください。*1 期間内でも走行60,000kmまで *2 期間内でも走行100,000kmまで
Honda Total Care	日々のドライブやメンテナンス、急な困りごとなど、乗っている時はもちろん乗っていない時でも様々なカーライフシーンをサポート。詳しくは、Honda Total Careホームページへ。 https://www.honda.co.jp/hondatotalcare/
Honda C-Card	Honda販売会社での新車購入/点検・車検/部品購入や、日々のカードのご利用でポイントが貯まるHonda Cカード。貯まったポイントは現金、電子マネー-楽天Edy、Hondaグッズに交換できます! 詳しくはHonda Cカードホームページへ。 https://www.honda.co.jp/C-CARD/

「自由な移動の喜び」と「豊かで持続可能な社会」の実現

次世代のために、今できること。これからすべきこと。Hondaは常に考え、積極的に行動していきます。

Safety for Everyone
すべての人の安全をめぐして

製品のライフサイクル*の各段階で資源消費と環境負荷の最小化をめざすとともに、製品によって、セリティーと暮らし全体で届く温室効果ガスのゼロ化をめざします。

Safety for Tomorrow
夢のある明日の社会づくりをめざして

地域に根付いた企業として、社会や人々とともに豊かで活力ある明日をめざす社会活動。グループ全体ですすめています。

はるか遠くの未来。目の前にある今日。いちばん前を走る人。毎日、一歩ずつ、歩く人。誰にも真似できないこと。みんなと分かち合うこと。変えていく覚悟。変わらない信念。人類の大きな夢。たった一人の小さな幸せ。ひとを驚かせることには、みんな同じ価値がある。Hondaのハートは、いつも誰かに向かっている。

きょう、だれかを、うれしくできた?

Honda Cars よりお届けします。

本田技研工業株式会社 〒107-8556 東京都港区南青山2丁目1番1号

お問い合わせ、ご相談はお近くの販売会社、または下記のフリーダイヤルまで。

●車両について Honda お客様相談センター 全国共通フリーダイヤル ☎0120-112010 (受付時間:9時~12時 13時~17時)

●純正用品(ディーラーオプション)について ホンダアクセス お客様相談室 全国共通フリーダイヤル ☎0120-663521 (受付時間:9時~12時 13時~17時 但し、土日・祝日・ホンダアクセス指定休日は除く)
後席もシートベルト、チャイルドシートも忘れずに。

Honda
ホームページは
こちら ▶



2022.06

このカタログの内容は
2022年6月現在のものです。

シビック カタログ
ZBA34CV22_7A00
220 6/25